



日本ペットサミット

どうぶつ達と共に暮らす幸せな社会をつくる会

<ニュースリリース No.2>

2016年2月22日

3月7日(月), 東大で第1回例会を開催

テーマ「ペットと暮らす高齢者：支えるシステムを考える」

～どうぶつ達と共に暮らす社会をつくるために活動している団体を盛り上げるために～

日本ペットサミット(略称: J-PETS 西村亮平会長(東京大学大学院教授 農学生命科学研究科獣医外科学教室))は、どうぶつ達と共に暮らす社会をつくるために尽力されている団体の活動を盛り上げていただくために年数回の例会を開催することにいたしました。

第1回は、2016年3月7日(月)、午後6時から東京大学動物医療センター4階ゼミ室で「ペットと暮らす高齢者：支えるシステムを考える」をテーマに開催いたします。基調講演では、超高齢化を迎える日本において、高齢者がペットと暮らすことの意味を公衆衛生学的視点から考えます。活動報告では、2団体から高齢者のペット飼育の現状や課題を報告していただきます。パネルディスカッションでは、高齢者のペット飼育を我々がどのように支えていくことができるのかを参加者のみなさまと考えてみたいと思います。モデレーターは西村亮平会長が務めます。

参加費は無料です。定員は50名ですので、参加ご希望の方は、日本ペットサミット事務局代行までメールでご連絡ください。先着順で受け付けをいたします。

■セミナー概要

テーマ: 「ペットと暮らす高齢者：支えるシステムを考える」

基調講演「我が国の高齢者における犬猫飼育と2年後累積生存率」

星旦二先生(首都大学東京名誉教授)

1950年生まれ。福島県立医科大学卒業。首都大学東京名誉教授、放送大学客員教授。東京都衛生局、厚生省国立公衆衛生院、厚生省大臣官房医系技官併任。公衆衛生を主要テーマとして、「健康長寿」に関する研究と主張を続ける。近著に『新しい保健医療福祉制度論』(日本看護協会, 2014年)

活動報告①「高齢者と動物のふれあい&高齢者が引き続き動物と暮らすには」

後藤三枝子先生(日本動物病院協会 CAPP 活動チームリーダー)

②「高齢者ペット飼育支援における課題」

親跡昌博先生(高齢者のペット飼育支援獣医師ネットワーク)

開催日時: 2016年3月7日(月) 18:00~20:00

場所: 東京大学動物医療センター4Fゼミ室(東京都文京区弥生1-1-1)

営団地下鉄南北線東大前下車徒歩5分、千代田線根津下車10分

【問い合わせ先】

日本ペットサミット事務局代行 株式会社インターズー 担当: 佐久間

[TEL:03-6427-4575](tel:03-6427-4575) [FAX:03-6427-4577](tel:03-6427-4577) E-mail: sakuma@interzoo.co.jp

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-3-9 東海堂渋谷ビル 7F